

本学会誌「計画行政」30巻4号、82-87頁（2007年）掲載の中井昭文「研究ノート：Palazzolo v. Rhode Island, 533 U.S. 606（2001）」は、中村孝一郎「逆収容訴訟及び規制的収用と二つのタイミング」阪大法学52巻2号（2002年）の大部分をほぼ完全に複写したものであり、独自の記述が全くないことが判明したので削除します。

このような盗用論文を掲載したことにより、原論文の執筆者及びご関係の方々、会員、読者の皆様に多大なご迷惑をかけたことを深くお詫びします。

中井昭文氏は既に2007年度に退会し、本件については事実を認め謝罪していますが、学会の体面を著しく毀損する行為であることは明らかであり、学会規則9条及びその趣意に基づき、研究ノートの投稿が行われた2006年12月25日付で除名相当とします。

2010年5月24日 日本計画行政学会 常務理事会